

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 29 年 2 月 23 日

計画の名称	長生村における下水道普及促進による生活環境の整備																		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象	長生村												
計画の目標	下水道整備を行い、公共用水域の水質の保全と生活環境の改善を図る。																		
計画の成果目標（定量的指標）																			
①下水道整備率を33.6%（H23）から38.3%（H27）に増加させる。 ②揚砂設備整備率を0%（H23）から100%（H27）に増加させる。																			
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値					備考				
① 下水道整備率 下水道の整備済面積（ha）／下水道の計画整備面積（ha） ② 長生浄化センターにおける揚砂設備整備率 揚砂設備整備済みの処理場数（箇所）／揚砂設備整備をすべき処理場数（箇所）										当初現況値 （H23当初）	中間目標値 （H25末）	最終目標値 （H27末）							
										33.6%	36.3%	38.3%							
全体事業費		合計 （A+B+C）	1,382百万円 1,202百万円	A	1,197百万円 1,089百万円	B	0百万円	C	185百万円 113百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）			13.4%（計画） 9.4%（実績）						
事後評価（中間評価）																			
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																			
事後評価（中間評価）の実施体制										事後評価（中間評価）の実施時期									
村の条例に基づき設置している長生村社会資本整備総合交付金評価委員会により評価を実施										平成29年2月									
										公表の方法									
										村ホームページにて公表									
1. 交付対象事業の進捗状況																			
交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
												H23	H24	H25	H26	H27			
No.1処理区																			
A1-1-1	下水道	一般	長生村	直接	—	汚水	新設	2号汚水幹線整備（未普及解消）	汚水管 L=1,674m φ250～300mm 汚水管 L=1,931m φ250～300mm	長生村						253 262	計画 実施		
A1-1-2	下水道	一般	長生村	直接	—	汚水	新設	2号汚水幹線枝線整備（未普及解消）	汚水管 L=11,868m φ200mm 汚水管 L=8,733m φ200mm	長生村						904 781	計画 実施		
A1-1-3	下水道	一般	長生村	直接	—	処理場	新設	長生浄化センター揚砂設備工事	揚砂施設の整備 φ80×0.5m ³ /分 揚砂施設の整備 φ80×0.5m ³ /分	長生村						25 13	計画 実施		
A1-1-4	下水道	一般	長生村	直接	—	処理場		下水道長寿命化計画	処理場の点検・調査・計画策定 処理場の点検・調査・計画策定	長生村						15 33	計画 実施		
												合計					1,197 1,089	計画 実施	
B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
												H23	H24	H25	H26	H27			
												合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考			

C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						
										H23	H24	H25	H26			H27
No.1処理区																
C1-1-1	下水道	一般	長生村	直接	一	新設	2号汚水幹線枝線整備（未普及解消）	汚水管 L=2,374m φ200mm	長生村						185	計画
								汚水管 L=1,660m φ200mm							113	実施
														合計	185	計画
															113	実施
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C1-1-1	基幹事業である幹線と接続した枝線の上流部整備を一体的に行うことにより、効率的な下水道整備が図れる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・公共下水道を整備したことにより、「計画の成果目標」である下水道整備率が向上し、「計画の目標」である公共用水域の水質の保全に資することができた。 ・処理場に揚砂施設を整備したことにより、污水ポンプ及び水中攪拌機のブレードの摩耗が減少し、機器の延命に資することができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道整備率）	最終目標値	38.3%	目標値と実績値に差が出た要因	――
		最終実績値	38.3%		
	指標②（長生浄化センターにおける揚砂設備整備率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	――
		最終実績値	100%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		――			

計画の目標である公共用水域の水質の保全と生活環境の改善を推進するため、引き続き社会資本総合整備計画（平成28年度から平成32年度）を活用し、公共下水道の整備を図る。

(参考様式3)

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	長生村における下水道普及促進による生活環境の整備		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	長生村

No.1処理区計画図

